

平成30年(2018年)12月19日
 教育委員会事務局教育政策課経理係
 (課長)尾島 信久(担当)小池 秀一
 電話:026-235-7422(直通)
 026-232-0111(内線4316)
 FAX:026-235-7487
 E-mail kyoiku@pref.nagano.lg.jp

平成31年度当初予算の要求概要

教育委員会

1 要求総額

(千円、%)

会計名	31年度要求額 (A)	30年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
一般会計	193,580,462	187,237,779	6,342,683	103.4
高等学校等奨学資金貸付金特別会計	137,597	137,762	△ 165	99.9

(一般会計課別内訳)

(千円、%)

課名	31年度要求額 (A)	30年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)	連絡先
教育政策課	2,066,071	1,962,905	103,166	105.3	FAX 026-235-7487 メール kyoiku@pref.nagano.lg.jp
義務教育課	93,698,650	94,136,419	△ 437,769	99.5	FAX 026-235-7494 メール gimukyo@pref.nagano.lg.jp
高校教育課	46,772,693	44,483,855	2,288,838	105.1	FAX 026-235-7488 メール koko@pref.nagano.lg.jp
特別支援教育課	15,969,484	15,567,992	401,492	102.6	FAX 026-235-7459 メール tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
教学指導課	1,674,311	1,505,518	168,793	111.2	FAX 026-235-7495 メール kyogaku@pref.nagano.lg.jp 【全国高等学校総合文化祭推進室】 FAX 026-235-7457 メール sobunsai@pref.nagano.lg.jp
心の支援課	370,012	326,696	43,316	113.3	FAX 026-235-7484 メール kokoro@pref.nagano.lg.jp
文化財・生涯学習課	730,136	914,624	△ 184,488	79.8	FAX 026-235-7493 メール bunsho@pref.nagano.lg.jp
保健厚生課	26,283,117	26,476,057	△ 192,940	99.3	FAX 026-234-5169 メール hokenko@pref.nagano.lg.jp
スポーツ課	6,015,988	1,863,713	4,152,275	322.8	FAX 026-235-7476 メール sports-ka@pref.nagano.lg.jp 【国体準備室】 FAX 026-235-7451 メール kokutai@pref.nagano.lg.jp

2 要求のポイント (別紙1)

3 施策体系 (別紙2)

4 主要事業一覧 (別紙3)

5 主な見直し事業一覧 (別紙4)

6 事業改善シート 県公式ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku02/gyose/zenpan/yosan/h31yokyu.html>

※予算要求に関するご意見・ご要望については、担当課へ平成31年1月18日(金曜日)までにお寄せください。



平成31年度当初予算要求のポイント ～「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり～

別紙1

教育委員会

信州に根ざし世界に通じる人材の育成

◇幼児教育の充実

- 幼稚園教諭・保育士の質向上を支援する幼児教育支援センターを設置

◇信州発スクールイノベーションの推進

- UD(ユニバーサルデザイン)推進校を設置し授業改善を推進
- 信州少人数教育の推進

◇高校改革の推進

- 先進的・先端的な研究開発に取り組む「高校改革」モデル校を指定
- EdTechの積極活用を図るためのICT環境の整備
- 大学入試制度改革に伴う英語の民間資格・検定試験導入への対応
- 高校生の海外留学を促進
- 地域の企業と連携したキャリア教育の推進

◇教員の質の向上・学校における働き方改革

- 教員が先進事例に学ぶ機会の創設
- スクールサポートスタッフの配置拡充
- 部活動指導員の任用支援の拡充

◇中山間地域の「学び」の姿を創造

- 中山間地域リーディング・スクールによるICT等を活用した学びの実践

◇自然教育・野外教育の推進

- モデル校による自然・野外教育プログラムの実践

◇地域とともに学びを深める取組の推進

- 「信州学」の全息的な展開
- 信州型コミュニティスクールの充実

すべての子どもたちが、良質で多様な学びを享受

◇特別支援学校改革の推進

- 特別支援学校の自立活動担当教員を増員
- 松本養護学校、若槻養護学校の整備基本方針を検討
- 「特別支援学校教育課程改善の手引(仮称)」の作成
- 自立活動学習教材の整備や図書の充実など、学習環境の整備
- 児童生徒の引率等を行う副学籍コーディネーターの配置
- 就労支援のための技能検定の実施部門を拡大

◇「多様性を包み込む学校」への進化

- 通級指導教室を増設し、インクルーシブ教育を推進
- UD推進校において「低学年での読み指導プログラム」を導入

◇学びのセーフティネットの構築

- スクールカウンセラーの配置を拡充し、これまで支援を受けられなかった子どもへの訪問支援を開始
- スクールソーシャルワーカーの配置を拡充し、福祉と教育の連携を推進
- 小学校の空き教室等を活用した放課後や週末の子どもの居場所づくり
- 高校生等奨学給付金等による教育費負担の軽減

◇性被害防止に向けた教育

- 性被害防止教育キャラバン隊の派遣
- 性に関する指導の研修会の充実

◇県立学校の学習・生活環境の改善

- 集中的な老朽化対策
- 冷房設備の緊急整備
- トイレの洋式化・多目的化

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

◇社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供

- 県立図書館「信州・学び創造ラボ」を活用した学びの場づくり
- 県立図書館「信州 知の入口」ポータルサイトを構築・開設
- 「信州・Webカレッジ(仮称)」(オンライン上の学習プラットフォーム)の構築検討

◇コミュニティの育ちを支える人材の育成

- 公民館活動の先進的優良事例を表彰

心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

◇高校文化部活動の活性化

- 2018信州総文祭を次世代につなげるため、専門部活動を強化

◇文化財の保護・継承、活用

- 文化財の保存修理・防災対策の推進
- 県立歴史館開館25周年を記念した企画展の開催

豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

◇子どもの運動・スポーツ機会の充実

- 合同部活動、「ゆるスポ」活動の実施

◇国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた取組

- 競技力向上のための特別対策(ジュニアアスリート育成など)

◇県立武道館を核とした武道振興

- 県立武道館の建設整備

【施策体系】

■しあわせ信州創造プラン2.0

第3次長野県教育振興基本計画

	基本施策	施策の具体的方向	【平成31年度 主要事業】	
学 び の 県 づ く り	未来を切り拓く 学力の育成	確かな学力を伸ばす教育の充実 高校教育の充実	信州少人数教育推進事業 (新) 信州型UD学校支援事業 (新)【創】「高校改革」モデル校設置事業 〔拡〕【創】ICT環境整備事業 高等学校校舎等計画改修事業	
	信州を支える 人材の育成	キャリア教育の充実 長野県・地域を学ぶ体験学習 世界につながる力の育成	キャリア教育推進事業 自然教育・野外教育推進事業 「信州学」推進事業 (新)【創】「海外での学び」推進事業 【創】信州英語教育ルネサンス事業 グローバル人材育成事業	
	豊かな心と健やか な身体の育成	豊かな心を育む教育 体力の向上・健康づくり 幼児教育・保育の充実	道徳教育総合支援事業 新たな運動部活動支援事業 安全・安心な学校給食及び食育の推進事業 【創】幼児教育支援センター運営事業	
	地域との連携・協働による安 全・安心・信頼 の環境づくり	地域・家庭と共にある学校づくり 教員の資質能力向上と働き方改 革 安全・安心・信頼の確保	信州型コミュニティスクール促進事業 中山間地域の新たな学びの創造事業 (新)【創】「学びの改革」フロンティアスピリッツ事業 〔拡〕スクール・サポート・スタッフ配置事業 〔拡〕部活動指導員任用事業補助金 学校安全指導力向上事業 性被害防止に向けた指導充実事業	
	すべての子ども の学びを保障す る支援	いじめ・不登校等悩みを抱える 児童生徒の支援 特別支援教育の充実 多様なニーズを有する子ども・若者への支援 学びのセーフティネットの構築	〔拡〕【創】スクールカウンセラー事業 〔拡〕【創】スクールソーシャルワーカー活用事業 【創】特別支援学校改革事業 〔拡〕特別支援学校就労支援総合事業 特別支援学校整備事業 日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業 放課後等体験・学習支援事業 高校生等奨学給付金給付事業	
	学びの成果が生 きる生涯学習の 振興	共に学び合い、共に価値を創る 「みんなの学び」の推進 社会的課題に対する多様な学びの機会の創出	「信州・webカレッジ(仮称)」創造事業 公民館支援事業 図書館改革事業 「信州・webカレッジ(仮称)」創造事業(再掲)	
	快 人 を 適 な ひ き づ つ け る	文化芸術の振興	文化財の保護・継承、活用 スポーツの振興	(新) 2018信州総文祭を次世代につなげる文化部活性化事業 文化財保存修理及び防災事業 県立歴史館事業 〔拡〕第82回国体に向けた競技力向上特別対策事業 県立武道館建設事業

4 主要事業一覧

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業

教育委員会

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<p>【新】【創】</p> <p>1 「高校改革」モデル校設置事業費 [150301]</p> <p>高校教育課</p>	<p>「高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針」に定めたモデル校を指定し、おおむね5年間の研究開発に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定候補校による研究開発計画の作成 ・モデル校アドバイザーによる指定候補校への指導・助言 ・「高校改革」モデル校の指定 <p>*モデル校の指定:18校(2019年度)</p> <table border="1" data-bbox="531 745 1497 815"> <tr> <td>H31要求</td> <td>8,357</td> <td>H30当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				H31要求	8,357	H30当初	0
H31要求	8,357	H30当初	0					
<p>【創】</p> <p>2 ICT環境整備事業費 [150502]</p> <p>教育政策課 教学指導課</p>	<p>生徒一人ひとりに最適化された学びを実現するため、県立高等学校において、EdTechを活用した学習環境のあり方を研究するとともに、2022年度から実施される高等学校の新学習指導要領に対応した効率的な授業展開や協働学習等を推進するため、県立高等学校のICT環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立高等学校31校にICT機器を整備 <p>【新】・EdTech導入・活用のため、実証研究校5校にICT機器を増設</p> <p>*電子黒板(大型提示装置)整備台数:普通教室に各1台常設(2020年度)</p> <table border="1" data-bbox="531 1193 1497 1261"> <tr> <td>H31要求</td> <td>728,084</td> <td>H30当初</td> <td>443,543</td> </tr> </table>				H31要求	728,084	H30当初	443,543
H31要求	728,084	H30当初	443,543					
<p>【新】【創】</p> <p>3 「海外での学び」推進事業費 [150501]</p> <p>教学指導課</p>	<p>世界の様々な分野で活躍できるグローバル人材を育成するため、県内の高校生の海外留学を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県企画留学プログラムの実施 65人 ・個人の留学への支援 100人 <p>*高校生の留学者数の割合:0.7%(2015年度)→1.4%(2022年度) (一部ふるさと信州寄附金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="531 1565 1497 1632"> <tr> <td>H31要求</td> <td>30,181</td> <td>H30当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				H31要求	30,181	H30当初	0
H31要求	30,181	H30当初	0					
<p>【創】</p> <p>4 信州英語教育ルネサンス事業費 [150501]</p> <p>教学指導課</p>	<p>小・中・高を通じて児童生徒の英語力をバランスよく成長させるための授業改善に取り組むとともに、民間資格・検定試験補助等により、新たな大学入試への対応を図ります。</p> <p>【新】・経済的な支援を要する世帯の高校生に英語の民間資格・検定試験に係る検定料を補助</p> <p>*英語コミュニケーション能力水準英語検定: 3級レベル(中学生)45.0%、準2級レベル(高校生)45.0%(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="531 2002 1497 2063"> <tr> <td>H31要求</td> <td>16,965</td> <td>H30当初</td> <td>1,564</td> </tr> </table>				H31要求	16,965	H30当初	1,564
H31要求	16,965	H30当初	1,564					

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】 5 幼児教育支援センター運営事業費 [150503]	県内の全幼稚園・保育所・認定こども園で質の高い幼児教育を提供するため、幼児教育支援センターを設置し、関係機関との連携を深めるとともに、研修の充実等を図ります。 【新】 ・保育士等のニーズに応じた地域密着型の研修の実施 【新】 ・幼稚園・保育園等における研修の相互乗り入れ *幼保小合同研修会の実施率:38.8%(2016年度)→50.0%(2022年度)			
教学指導課	H31要求	4,368	H30当初	274
【新】【創】 6 「学びの改革」フロンティアスピリッツ事業費 [150503]	小・中・高等・特別支援学校の教員が、国内外の先進的・先端的な教育や企業等の現場から学ぶことにより、新たな知見や発想を得るとともに、教員の意識改革を推進します。 ・小・中・高等・特別支援学校教員の海外及び国内視察 *派遣教員数295名(2019年度)			
特別支援教育課 教学指導課	H31要求	88,201	H30当初	0
7 「チームとしての学校」スクール・サポート・スタッフ配置事業費 [150204]、[150402]	教員の業務負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を構築するため、授業以外の諸業務を補助的に行うスクール・サポート・スタッフを一定規模以上の小・中学校及びすべての特別支援学校に配置します。 【拡】 ・スクール・サポート・スタッフの配置 102校(2018年度)→275校(2019年度) *教員1人当たりの1か月の平均時間外勤務時間の対前年度比(配置校): 【小・中学校】 △5%、 【特別支援学校】 △1.5%(2019年度)			
義務教育課 特別支援教育課	H31要求	198,157	H30当初	71,808
8 部活動指導員任用事業補助金 [151001]	中学校の部活動指導員体制の充実と教員の負担軽減を図るため、公立中学校に部活動指導員を配置する費用の一部を補助します。 ・事業主体 市町村教育委員会 ・補助率 2/3 *部活動指導員配置数:109人(2018年度)→200人(2019年度)			
スポーツ課	H31要求	44,800	H30当初	24,416

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】 9 スクールカウンセラー事業費 [150701]	児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組める環境を整備するため、児童生徒の悩みに適切かつ迅速に対応できるスクールカウンセラー(臨床心理士等)を配置します。 【拡】・スクールカウンセラーの配置 37,111時間(2018年度)→38,632時間(2019年度)			
心の支援課	*これまで支援を受けられなかった子どもへの訪問支援:282時間(2019年度)			
	H31要求	187,152	H30当初	170,598
【創】 10 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]	社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを新たに市町村教育委員会にも配置することにより、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善します。 【拡】・スクールソーシャルワーカーの配置 16,911時間(2018年度)→20,322時間(2019年度)			
心の支援課	*SSWを介した学校と地域関係機関との連携ケース: 1,218件(2017年度)→1,300件(2019年度) *SSWの介入により一定の改善が図られたケースの割合: 61.9%(2017年度)→50.0%(2019年度) (一部ふるさと信州寄附金活用事業)			
	H31要求	96,528	H30当初	79,049
【創】 11 特別支援学校改革事業費 [150401],[150402]	障がいのある子どもの自立と社会参加を促進するため、児童生徒一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすとともに、地域社会、企業等とつながり、共生社会をリードする特別支援学校を実現します。 【新】・松本、若槻養護学校整備基本方針検討委員会の設置 【新】・「特別支援学校教育課程改善の手引(仮称)」の作成 【新】・自立活動学習教材の整備、図書の充実 【新】・副学籍コーディネーターによる児童生徒の引率			
特別支援教育課	*松本、若槻養護学校整備基本方針の策定(2020年度) *特別支援学校教育課程改善の手引(仮称)の作成(2019年度)			
	H31要求	65,162	H30当初	23,228

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
12 図書館改革事業費 [150802] 文化財・生涯学習課	<p>多様な県民の学びを支える「地域の情報拠点」としての役割を果たすため、県立図書館を中心に、様々な情報を活かした新しい図書館づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな学びの場「信州・学び創造ラボ」の本格運用の開始 ・情報資産の一元的・相互活用のための基盤である「信州・知の入口」ポータル構築・運用 ・「これからの図書館実現フォーラム」の開催 			
	*「信州・学び創造ラボ」における利用者主催のワークショップの開催: 12回(2019年度)			
	H31要求	31,190	H30当初	73,674
13 県立歴史館事業費 [150803] 文化財・生涯学習課	<p>県立歴史館における「地域貢献型」の取組を推進するため、歴史を学ぶことから未来を考える地域活動の支援や地域活性化に生きる情報発信、地域課題を捉えた調査研究等に取り組むとともに、開館25周年記念企画展を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館する機会が少ない地域で歴史の魅力を伝える出前講座の開催 <p>【新】・開館25周年記念企画展の開催</p>			
	*県立歴史館利用者数:103,052人(2017年度)→110,000人(2019年度) (一部文化振興基金活用事業)			
	H31要求	267,408	H30当初	245,477
14 第82回国体に向けた競技力向上特別対策事業費 [151003] スポーツ課	<p>2027年に本県で開催予定の第82回国民体育大会において、開催県にふさわしい成績を収めるため、選手強化や指導者養成等に取り組みます。</p> <p>【拡】・2027年に主力となるジュニア選手の発掘・育成</p> <p>【新】・トップレベル指導者の県内への招へい補助</p>			
	*天皇杯・皇后杯の順位:18位(2017年度)→10位(2022年度)			
	H31要求	172,721	H30当初	15,596
15 県立武道館建設事業費 [151002] スポーツ課	<p>県内の武道振興の中核的拠点となる県立武道館を建設します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 佐久市 ・施設規模 延床面積 11,600㎡ 建築面積 10,400㎡ 			
	*2019年度供用開始			
	H31要求	5,046,309	H30当初	1,168,392

【歳出】

事業名	内容及び金額(千円)			
1 高等学校における事務の集約化 高校教育課	事業内容	給与・旅費の認定等の総務事務を個々の県立高等学校で行っています。		
	見直し内容・理由	給与・旅費の認定事務を県庁に集約することにより、効率化を図り、人件費を削減します。		
	H30 予算額	43,814	H31見直し見込額	25,202
2 探究学習を推進するための支援員派遣事業費 教学指導課	事業内容	教員のICT活用指導力の向上を図り、教科学習や総合的な探究の時間の学習をより深めるため、民間の人的資源を活用してICT支援及び学習支援を行っています。		
	見直し内容・理由	平成28年度から3か年度で実施した「RESASを活用した探究学習」事業により、指導事例の蓄積が進んだため、授業支援方式から研修方式へ見直します。		
	H30 予算額	17,880	H31見直し見込額	7,650
3 情報通信技術(ICT)を活用した確かな学力育成事業費 教学指導課	事業内容	県立高等学校のモデル校3校(長野工業高等学校、須坂創成高等学校、諏訪清陵高等学校)において、ICT機器を活用した指導力向上のための実証研究を行っています。		
	見直し内容・理由	タブレット端末、電子黒板等のICT機器の教科指導における有用性が確認されたため、実証研究を終了します。		
	H30 予算額	9,150	H31見直し見込額	5,337